

# 2022 年 度 事 業 報 告 書

特定非営利活動法人 ACROSS

## I 事業期間

2022 年 7 月 1 日～2023 年 6 月 30 日

## II 事業の成果

2011年からACROSSの中心事業として位置づけてきたカンボジア教育支援事業は12年目を迎えました。継続している「日本・カンボジア未来交流プログラム～カンボジア学生招致プログラム」は、私たちが学習支援を続けてきたBatheuay高校の卒業生である女子大学生を日本に招致し、日本の生徒・学生と交流を行うプログラムです。今年度は、海外渡航が可能になったことで、3年ぶりに日本招致を実施することができました。

昨年度、渡航の代替として行なったオンライン交流会 JCOE (Japan-Cambodia Online Exchange Program) の成功を引き継ぎ、今年度は、より発展させる形を考えました。両国の大学生が企画段階から参加し、中学生・高校生同士の交流のサポートを行うというものです。

同年代の生徒・学生同士での英語を使つてのコミュニケーションは、カンボジア・日本両国の生徒・学生にとって、意義のある国際交流となり、国際理解教育の推進に寄与する取り組みとなりました。同時に、これまで作ってきたカンボジアとのネットワークをより強め、深める企画であったと確信しています。また、このオンライン交流会は、日本招致プログラムの事前交流としても大きな意義がありました。

教育研修の分野でも、異文化体験が英語教師としての成長にどう関わるのか、異文化対応力とは何かに関する研修を企画し、教育の未来を考える機会を持っています。2023年2月には、「カンボジア教育学会 (CamTESOL 2023)」に参加して研修の成果を発表し、海外の教育関係者とともに、若者の異文化理解や国際理解のための教育について、意見交換をすることができました。

海外研修が復活しました。2023年8月のニュージーランド・ツアーに向け、準備を進めています。現地の学校での日本文化紹介授業や現地在住の日本人女性へのインタビューなど、異文化理解、異文化対応力をテーマに研修を続けていきます。

## III 事業の実施状況

### ★特定非営利活動に係る事業

#### (1) 教育支援事業

〔事業名〕「カンボジア子ども学習応援プログラム ～ ACROSS Scholarship」

〔内 容〕カンボジアの学校 (Batheuay High School) の生徒への奨学金支援

〔実施 場所〕カンボジア、大阪府内・東京都内の貸会議室等

〔実施 日時〕2022 年 12 月～2023 年 6 月

〔実施の対象〕カンボジアでの教育支援に関心のある個人・団体、カンボジアの英語教育に関わる個人・

団体、カンボジア Batheuy High School の生徒・教員

[収入] 314,000 円

[支出] 354,228 円

[内容等詳細]

- ・クラウドファンディングを使い、Batheuy High School の生徒の学習支援のための奨学金を募った。
- ・2023年2月20日に ACROSS の代表団が Batheuy High School での行われた奨学金贈呈式に参列した。カンボジアの生徒に直接手渡すことができ、多くの生徒から感謝の言葉をもたらした。
- ・奨学金により、より多くの生徒が学習に意欲をもって取り組むことができるようになってきており、カンボジア国内で優秀な成績を収める生徒も出てきている。
- ・「日本・カンボジア未来交流プログラム ~ カンボジア学生招致プログラム」でこれまでに来日した学生は、いずれも Batheuy High School 在学中にこの奨学金を受けていた生徒であり、「日本招致プログラム」と「奨学金プログラム」は、ACROSS 若者の未来交流事業の車の両輪としての役割を担っている。

(2) 教育改革提言事業

[事業名] 教育研修事業

[内容] 教育や英語教育に関わる教員や関心のある個人への研修会等

[実施場所] 大阪府内、京都府内、東京都内の貸し会議室、オンライン等

[実施日時] 2022年7月～2023年6月（継続中）

[実施の対象] 英語教育や国際理解教育に関心のある個人

[収入] 358,000 円

[支出] 484,044 円

[内容等詳細]

- ・月1回程度、教育、特に英語教育に関する学習会や研修会を開催した。
- ・2023年1月には、国際理解教育に関する研修、ニュージーランドの多文化社会に関する研修やカンボジアとの交流プログラムに向けての研修を行い、現在の教育の現状や今後の方向性について学ぶ機会となった。

[事業名] 「CamTESOL 2023 カンファレンスツアー」

[内容] 「CamTESOL 2023」での発表とその準備、教育施設見学、フィールドワーク

[実施場所] カンボジア、大阪府内の貸会議室等

[実施日時] 2022年8月～2023年3月

[実施の対象] 教育支援に関心のある日本の英語教育に携わる個人、ツアー参加者4名

[収入] 633,339 円

[支出] 633,339 円

[内容等詳細]

- ・2023年2月19日に、カンボジア教育学会（CamTESOL2023）で、「異文化体験が英語教師の

成長にどう関わっているのか」に関する研究発表を行った。

- ・カンボジアでは、支援先である Batheuy High School を訪問し、同校で行われた奨学金贈呈式にも参列した。
- ・Batheuy High School では、日本の大学生とカンボジアの生徒との文化交流も行った。(紙飛行機体験)
- ・カンボジア在住理事やその協力者と、来年度の教育支援事業の打ち合わせを行った。
- ・2023年3月に、カンボジア訪問の報告会を開き、他の会員と体験を共有する機会を持った。

[事業名] 「ニュージーランド・ツアー」

[内 容] ニュージーランドの小学校・高校・大学での日本文化紹介授業、授業見学、生徒・学生・教員との交流、ニュージーランド在住の日本人女性へのインタビュー、フィールドワーク等

[実施 場所] ニュージーランド、大阪府内の貸会議室等

[実施 日時] 2022年3月～2023年9月（ツアーは2023年8月6日～12日）

[実施の対象] ニュージーランドの教育、多文化教育、異文化理解に関心のある個人・団体  
ツアー参加者14名

[収 入] 0円（2023年度に計上）

[支 出] 0円（2023年度に計上）

[内容等詳細]

- ・ニュージーランドの文化、風土、産業への理解を深める。
- ・小学校、中学校、高校、大学で、日本文化紹介の授業を行う。
- ・ニュージーランドで暮らす日本人女性へのインタビューを実施し、異文化対応力について学ぶ。
- ・学校訪問については2023年9月に報告集を作成、インタビューについては冬に研究成果をまとめる予定。

### (3) 教育ネットワーク事業

[事業名] 「JCOE 2022 (Japan-Cambodia Online Exchange Program2022)

日本・カンボジア未来交流プログラム～オンライン交流会プログラム 2022」

[内 容] カンボジアの高校生・大学生と日本の中学生・高校生・大学生との交流をオンラインで実施

[実施 場所] カンボジア、北九州市内の会議室、大阪府内の会議室、東京都内と大阪府内の中学校・高校 計4校

[実施 日時] 2022年7月～2022年12月（オンライン交流会は2022年10月30日）

[実施の対象] カンボジアでの教育支援に関心のある個人・団体、カンボジアの英語教育に関わる個人・団体、カンボジア Batheuy High School の生徒・教員・卒業生

[収 入] 「日本・カンボジア未来交流プログラム～カンボジア学生招致プログラム」に含む

[支 出] 「日本・カンボジア未来交流プログラム～カンボジア学生招致プログラム」に含む

[内容等詳細]

- ・ 2022年10月30日にオンラインで、日本とカンボジアを結び、交流プログラムを実施した。
- ・ この5年間で日本に招致したカンボジアの大学生、カンボジアに行った日本の大学生が、企画段階から関わる仕組みを考え、交流会の新たな形を作ることができた。
- ・ 中学生・高校生の部では、自分の好きなものの写真を見せながらQ&Aを行い、大学生の部では恋愛についてのトークセッションを行なった。今回は、英語の原稿を読むのではなく、生徒たちが英語で即興の受け答えができるよう工夫した。
- ・ 同年代の生徒・学生同士での英語を使つてのコミュニケーションは、カンボジア・日本両国の生徒・学生にとって、意義のある国際交流となり、国際理解教育の推進に寄与した。
- ・ 2022年12月に、報告書を作成した。
- ・ カンボジア学生の日本招致の事前交流として実施し、大阪万博協会の助成金を得ることができた。

[事業名] 「日本・カンボジア未来交流プログラム～カンボジア学生招致プログラム」

[内容] カンボジアの大学生の日本招致と日本の生徒・学生との交流

[実施場所] カンボジア、北九州市内の会議室、京都府内の会議室、  
大阪府・東京都の中学校・高校・大学

[実施日時] 2022年7月～2023年1月

[実施の対象] カンボジアでの教育支援に関心のある個人・団体、カンボジアの英語教育に関わる個人・  
団体、カンボジア Batheuary High School の生徒・教員・卒業生

[収入] 970,000円

[支出] 1,696,442円

[内容等詳細]

- ・ コロナ禍で実現しなかった日本招致プログラムを3年ぶりに復活させ、Batheuary High Schoolの卒業生で、現在大学生の女性2名を日本に招き、日本の生徒・学生と交流する機会を持った。
- ・ カンボジア女子大学生は、会員や大学生・高校生宅にホームステイし、日本の中学校・高校・大学を訪問して、カンボジアに関するミニ授業を行い、日本の生徒のカンボジアへの理解を深めた。
- ・ 同年代の生徒・学生同士での英語を使つてのコミュニケーションは、日本の生徒・学生にとって、意義のある国際交流となり、国際理解教育の推進に寄与した。
- ・ 2023年2月、日本に招致した大学生2名が、母校である Batheuary High School の生徒に対し、日本訪問の報告会を行い、カンボジアの生徒の日本への理解を深める機会となった。
- ・ 2023年2月の CamTESOL ツアーの際に、会員が日本に招致した2名のカンボジア大学生の自宅を訪問した。日本招聘大学生が育ってきた環境、家庭状況の理解を深め、本プログラムの意義を再確認する機会となった。
- ・ 「JCOE 2022 (Japan-Cambodia Online Exchange Program 2022) 日本・カンボジア未来交流プログラム～オンライン交流会プログラム 2022」を、この日本招致の事前交流として位置づけ、大阪万博協会の助成金を得て、実施した。

## ★その他の事業：

(1) 教材開発・制作の企画、請負及び販売事業

実施せず

(2) 講演、研修などの企画、請負及び主催事業

実施せず

(3) 人材派遣事業

実施せず

## IV 社員総会の開催状況

### 第23回 通常総会

日時：2022年8月28日（日）10：20～11：55

場所：公益財団法人神奈川産業振興センター 特別会議室

（横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル 13階）

社員総数：18名

出席社員：15名（出席者9名、オンライン参加4名、委任状による参加者2名）

議案：第1号議案 2021年度事業報告承認の件

第2号議案 2021年度収支決算承認の件、並びに監査報告

第3号議案 定款変更の件

第4号議案 役員選任の件

報告事項 2022年度事業方針、並びに予算について

審議結果：全ての議案が可決した。

## V 理事会の開催状況

### 第69回理事会

日時：2022年8月27日（土）14：00～16：30

場所：夢・あいホール（横浜市中区蓬莱町2-4-3 CIMA 関内ビル9階）

理事総数：16名

出席理事：11名（出席者7名、オンライン参加2名、委任状による参加者2名）

案件：「日本・カンボジア未来交流プロジェクト」方針について

審議結果：案件について論議した。

### 第70回理事会

日時：2023年6月23日（日）10：10～14：20

場所：たかつガーデン 会議室（大阪市天王寺区東高津町7-11）

理事総数： 17 名

出席理事： 15 名（出席者 12 名、委任状による参加者 3 名）

議案：第 1 号議案 2022 年度事業報告承認の件

第 2 号議案 2022 年度収支決算承認の件、並びに監査報告

第 3 号議案 定款変更の件

第 4 号議案 小口債券返済の件

第 5 号議案 2023 年度事業方針、並びに予算について

審議結果：全ての議案が可決した。